

科目区分	専門教育科目	科目名	社会福祉概論		科目コード	18S360	担当者	長尾 久美子			
対象学生	栄養士コース 2年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	栄養士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
栄養士に必要な社会福祉の基礎的知識、理論、法制度等学び、人々の生活を支える栄養士としての役割や社会福祉のしくみ、対人援助の基本を修得する。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・表現・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	社会福祉・社会保障の目的と法制度の体系を理解する。										
2.	社会福祉の援助方法、専門職の倫理を理解する。										
3.											
4.						○		◎			
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（60%） 提出物（20%） 受講態度（20%）					
講義を基本とするが、社会福祉や介護の現状を視覚教材等々を使って具体的な理解ができるようにする。また、DVDなどの視聴の場合は、レポートを提出する。											
準備学修						課題等への対応					
授業計画に掲げる主題に対して、事前に教科書を読んでおくこと。また、新聞に目を通すなど、社会の出来事に関心を持つこと。通常の学習時間は30分程度とし、試験等に対しては相当の時間を確保すること。						レポートについては点検して学生に返す。					
授業計画											
第1回	栄養士が社会福祉を学ぶ意義と目的										
第2回	社会福祉の意味と対象										
第3回	生活を支える仕組みとしての社会保障の全体像										
第4回	社会保険制度										
第5回	公的扶助										
第6回	日本の人口構成と変化										
第7回	高齢者の心身の加齢の特徴										
第8回	介護保険制度										
第9回	介護保険制度										
第10回	児童家庭福祉										
第11回	障害者福祉										
第12回	地域福祉・権利擁護のしくみ										
第13回	社会福祉の援助方法										
第14回	社会福祉の実施機関と施設、社会福祉のマンパワー										
第15回	福祉分野で働く栄養士の役割と立場										
試験	定期試験を実施する										
教科書	「栄養士・管理栄養士をめざす人の社会福祉」 編集：岩松珠美・三谷嘉明 出版：（株）みらい				受講生へのメッセージ	人々の生活を支える専門職として、社会福祉のしくみや考え方をしっかり身につけましょう。					
参考書等	なし										